



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 42

2011.5.25 (No.2639)

「カシミヤデコレーション」



第2560地区ガバナー／東山 昕也
会 長／榊山 仁
会長エレクト／山田 富義 (クラブ奉仕A)
副 会 長／杉山 幸英 (クラブ奉仕B)
幹 事／明田川 賢一
S A A／若槻八十彦
会 計／松永 一義

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:52名中28名
■先々週出席率:78.43%

【先週のメイクアップ】

- [5.20] 吉田RCへ
・加藤紋次郎さん
- [5.21] 地区協議会(新潟)へ
・山田富義さん、小出子恵出さん
・杉山幸英さん、荻根澤隆雄さん
・会田二朗さん、熊倉昌平さん
・成田秀雄さん、石橋育於さん
・佐野勝榮さん、明田川賢一さん
(以上10名)
- [5.22] 地区青少年交換委員会(新潟)へ
・佐野勝榮さん



「地域を育み、大陸をつなぐ」

2010～2011年度国際ロータリーのテーマ

会長挨拶

榊山 仁 会長



大陸

御挨拶致します。

本日は5月終わりの例会です。

福島原発の被害が次第に国民に分かり始め、今年の夏の電力需要は必ず電力不足が生まれ、経済社会に少なからず影響が現れて来ると思います。

我々日常生活の節電意識と節電対策が進み、節電(不要な明かりは消す)が始まります。世の中電気が無ければ、生活に事欠く事になるのですが、無駄な電力利用もかなりあって、例えば人気のない部屋や、人気のない所の照明が自動的に消却出来るシステムを全ての電化製品に付けるだけで、世の中の無駄が無くなる様に思えます。それでも不足の場合は、使われている電気の供給を、必要性の少ないものからストップして行くプログラムを全国で取り組み、かなりの節約となります。自動供給消去指示器(コンセント)が入った製品等、日本の技術と言うのは、国民全体の協力によって、今以上に便利な生活が営まれる事が可能な技術を持っていると信じます。節電型の器具、製品の開発を、強力で節電型のプログラム等を推し進める事が出来るかどうかにかかっております。発電所の建設と併せて節電所を作り上げて行く事が必要で、とかく大手企業は自社の技術を「モウケ」追求に走りがちで、人間に対しての本来の貢献度が置き去りにされがちであります。

この福島原発の事故で、いかに科学技術を理解した上で国民の満足を得る為には、いいチャンスである様だと思えます。

日本の国策として原発を維持するならば、共通して節電所の併設を進めて行き、その意識の高揚に努めなければならないだろうと思えます。

次々と難問題が表面化して来る場合、それに対して一つ一つをクリアーしなくてはならないですが、一歩先に進む事が出来れば不可能は無く、必ず解決出来るものと信じます。信じたいですね！

幹事報告

明田川賢一 幹事

◎東山ガバナー事務所より

「6月ロータリーレートのご案内」

6月1日より1ドル=82円(現行)

◎三条ローターアクトクラブより

「三条ローターアクトクラブ40周年式典・祝賀会のご案内」

日時 6月26日(日) 登録開始 14:30～

会場 饒心亭 お、乃

◎第4分区次年度AGより

「ガバナー公式訪問日程・AGクラブ訪問のお知らせ」

・第1回クラブ訪問 6月 8日(水)

・公式訪問事前訪問 7月27日(水)

・石本ガバナー公式訪問 8月10日(水)

◎6月1日(水)の例会から「クールビズ」を実施致します。

菊池 渉さん

先週はクラブ休んで金沢に居ました。なかなか見れない所、味わえないもの、見たり・食べたりしてきました。

若槻八十彦さん

22日の日曜日、弥彦神社の舞殿で、新潟岳風会創立50周年記念の奉納吟を吟じて来ました。

雨も昼前には止み、荘厳な雰囲気の中、総勢160名が吟じました。

杉山幸英さん

山田富義会長エレクト、本日は地区報告をよろしくお願い致します。

明田川賢一さん

地区協議会、参加された皆様、お疲れ様でした。

会田二郎さん

先日は、地区協議会に出席させていただきました。色々学びました。

丸山行彦さん

地区協議会、所用で欠席しましたので。

石橋育於さん

本日、都合により早退させていただきます。

高橋 司さん

よいことがありました。

スマイルボックスに協力致します。

五十嵐浩さん、船越正夫さん

地区協議会報告ご苦労様です。

5月25日分 ￥16,000

今年度累計 ￥1,016,000

ニコニコBOX

樺山 仁さん

5月最終例会です。あっと云う間の一年が過ぎます。

山田さんの地区協の報告、ご苦労様でした。よろしくお祈いします。

山田富義さん

地区協議会の報告です。よろしくお祈いします。

斎藤弘文さん

2泊3日で奈良に旅行して参りました。

近藤団長、平原会員、五十嵐晋三会員、高橋一夫名誉会員に大変お世話になりました。

平原信行さん

さんしんさんの旅行で、奈良方面に行ってきました。

斎藤弘文会員、近藤会員、五十嵐晋三会員には、お世話になりました。

五十嵐晋三さん

21日～23日の3日間、奈良へ旅行してきました。

近藤さん、斎藤さん、お世話になりました。

6月のお祝い

◎会員誕生祝

2日 斎藤真澄さん

6日 石橋育於さん

6日 平原信行さん

18日 渡辺良一さん

21日 会田二郎さん

24日 捧 賢一さん

29日 中村光一さん

◎夫人誕生祝

6日 北山加代子さん(裕史さん)

◎結婚記念祝

3日 歸山 肇さん(敬さん)

25日 明田川賢一さん(みゆきさん)



クラブ・フォーラム 「地区協議会報告」

◎ 山田富義 会長エレクト



2011年5月21日(土) ホテルイタリア軒で開催されました。

全体会議、会長エレクト会議場共、狭く移動が大変でした。

昼食直後、会長エレクト会議が始まり、活発な議論・意見交換した後、石本年度一般会計予算・特別予算が承認されました。私は三条RCに入会し19年になりますが、ロータリークラブに特別会計が有ることを始めて知りました。石本ガバナーエレクトは、特別会計に東日本大震災復興支援資金の創設のため苦労されている様です。

(仮称) 東日本大震災復興支援プロジェクトチームリーダーは、中越地震・中越沖地震と2度の復興経験がある鈴木重壺ガバナーノミニー(長岡RC)に決定しました。

2520地区(宮城・岩手)の被害状況は、5月11日現時点で亡くなられた会員が13名、いまだ行方不明の方4名、自宅の全壊131戸、半壊329戸、会員の事業所の全壊197社、半壊390社と言う甚大な被害となっております。2520地区83クラブの内、沿岸部26クラブが壊滅的な被害を受けており、クラブの存在そのものが危うい状態です。ロータリー活動を休止せざるを得ない状況の会員も多数おります。

いまだPETSや地区協議会を開催できる状況ではありません…と石本ガバナーエレクト事務所に報告されています。

又、三条市には南相馬市から多数の人々が避難されています。

市内4クラブで出来るだけ支援して行きたいと思えますので次年度一年間、会員の皆様にご協力の程、宜しく願いいたします。

◎ クラブ奉仕(A)委員会 杉山幸英 会員



5月21日(土) 新潟市のイタリア軒で地区協議会が開催されました。

午前中は全体会議で行われ、終了間際の質問時間で多くの質問が有り近年になく熱い盛り上がりがあり、時間延長になり午後の分科会の開始が遅れる事に成りました。

石本ガバナーエレクトは地区の具体的運営方針の中で7つのお願いと称し4番目に”Simple is the Best”をモットーにという事で規定を見直し簡素化をはかれそれが多くの質問の原因と成ったようです。午後の分科会は3つに分かれ、分科会2はロータリー財団委員会、分科会3は米山奨学委員会、分科会1は残りの会長・幹事・クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・新世代奉仕の各委員会でした。寄付を集める委員会のみ別室の分科会で今までに無い簡素な分科会でしたが、講義は第2680地区パストガバナーで尾崎西RCの田中毅さんでして、「四つのテスト」を全ての企業にあてはめ、全ての人々にもあてはめる事を出来るならばらしい世の中に成ると言う素晴らしい講義で有りました。

会場の設営がステージに向かってテーブルが縦型で両サイドの半分の方は約135°振り向かないと正面が見えず話が見えず、聞きにくく大変疲れました。

◎ 職業奉仕委員会 会田二郎 会員



近頃のロータリー活動では、職業奉仕委員会はあまり重要な委員会ではないかとされてきたような感じでしたが、地区協議会で田中毅先生のお話ではロータリーの第一の活動は職業奉仕から始まる、そして一番大切な委員会である。

まず、四つのテストは職業奉仕の理念でつくられたのである。その昔ロータリアンが事業に失敗しそうになった時、四つのテストに合わせ事業がなされているかどうか徹底的に調べ、照らし合わせてその事業の失敗を免れた。

1. 真実から事業をしているかどうか
2. すべての取引先に対して公正かどうか
3. 信用を高め取引先を増やすかどうか
4. すべての取引先に利益を与えるかどうか

これが四つのテストの原点であった。

さて、私たちのロータリアンはどうでしょうか。これがロータリーの職業奉仕の基本とのことでした。大切な委員会であることを実感しました。

◎ ロータリー財団委員会 熊倉昌平 会員



石本ガバナーエレクトはシンプルを提唱していますが、原点に戻るのではなく略そうということだと感じました。そうなるとロータリーの精神がどこかへ行ってしまふのではないかと危惧します。

ロータリーはクラブ奉仕、職業奉仕が基本で次に社会奉仕、国際奉仕があり、この4大奉仕が基本です。ここに新世代奉仕が加わって5つになりましたが、今回私は国際奉仕とロータリー財団の2つの委員長兼務になります。ロータリー財団は国際ロータリーとは別の団体です。今まで財団と言う名前はあっても公益法人ではありませんでしたが、公益法人は税制面で有利なこともあってロータリー財団もこの4月から公益法人になりました。ちなみに米山奨学は前から財団法人で公益法人です。

私たちの会費から国際ロータリーに50ドルずつ人頭分担当として納められます。世界に210万人の会員がいるので約80億円がRIに入ります。ロータリー財団には約200億円が集まります。本部は18階建てのビル、1万坪の敷地に600人の職員がいます。集められた資金は、3年間は投資で運用され、3年後に使われることとなります。2月のセミナーの時レポートに、「RIの投資益は09年リーマンショックの損失の75%を回復した」と書かれていました。また「ロータリー財団は投資における損失の3分の1を取り戻しました」とも書かれていました。損害金額は約200億円だそうです。私は投資などせずに集まった浄財はすぐに活動に使ったほうが良いと思っていますがアメリカ人は投資で増やしてからということなのでしょう。三条クラブからは毎年70万円ほどを財団に寄付している状況です。これまでのトータルでは2,300万円ほどになります。米山奨学には1年で100万円位、トータルで2,700万円ほど寄付しています。地区から米山奨学へは1年で3,800万円ほど、財団へは2,000万円ほどです。

地区自体の予算は5,000万円で実効予算は約4,000万円。毎年1,000万円が繰越されますが、年度が終わるころにガバナーから次のガバナーに振り込まれます。米山奨学は1年で約14億円が集められ、総資産は81億円あります。ロータリー財団の資産は600億円です。大変大きな金額ですがこれもロータリーの力なので喜ばしいことです。

廣畑富雄さんの「ロータリーの心と原点」という本にこうあります。「地区からのRIの分担金及び寄付について、自分達の地区予算以上に財団や米山奨学に寄付しているが限界がある。財団や奨学の方々またはリーダーが立場上寄付の増額を求めるのはわからないではないが、強引で強圧的に求めるならば会員の反発を招く懸念がある。他地区の方々にも参考になれば幸いである。」と書かれています。したがって三条クラブもいいところの加減お願いすることにして、中條地区財団委員長も1人100ドルをお願いしますと言っておられるのでこの線でもよろしく申し上げます。

次週例会 6月8日

・AG第1回クラブ訪問
・会員卓話(予定)

次々週例会 6月15日

クラブ・フォーラム
山田富義 会長エレクト

